

平成23年度環境保全功労者等の表彰について  
(お知らせ)

平成24年1月12日(木)  
大臣官房総務課(内訳①②③)  
課長 田中 聡志(内線6130)  
課長補佐 吉川 雅巳(内線6132)  
担当 鈴木 弘幸(内線6134)  
電話 03-5521-8210 Fax 03-3509-6485

水・大気環境局総務課(内訳④)  
課長 粕谷 明博(内線6510)  
課長補佐 松本 俊男(内線6513)  
担当 鈴木 尚子(内線6518)  
電話 03-5521-8286 Fax 03-3580-7173

環境保全、地域環境保全及び地域環境美化に関し、顕著な功績があった者(団体)に対して、その功績をたたえるため、毎年度、環境大臣による表彰を行っています。また、本年度は新たに環境対策に係る模範的取組表彰を併せて行います。概要は下記のとおりです。

- 1 日 時 平成24年1月18日(水) 10:30~12:30
- 2 場 所 グランドアーク半蔵門(東京都千代田区隼町1-1)
- 3 環境大臣賞受賞者 106件(39名、67団体)  
(別紙のとおり)

内 訳

- ① 「環境保全功労者表彰」 5件(4名、1団体)  
(環境保全の推進のため、多年にわたり、顕著な功績のあった者・団体)
- ② 「地域環境保全功労者表彰」 43件(18名、25団体)  
(地域環境保全の推進のため、多年にわたり、顕著な功績のあった者・団体)
- ③ 「地域環境美化功績者表彰」 54件(15名、39団体)  
(地域環境の美化のため、多年にわたり、顕著な功績のあった者・団体)
- ④ 「環境対策に係る模範的取組表彰」 4件(2名、2団体)  
(産業活動における公害防止に資する模範的取組として、顕著な功績のあった者・団体)

## 環境対策に係る模範的取組表彰受賞者 功績内容等

氏名・職業又は団体名・代表者名	功 績
<p>神田 英治 かんだ えいじ</p> <p>中央商事株式会社（日立グループ会社）管理 本部 環境センター センター長</p>	<p>長年にわたる公害防止の現場管理の経験を生かし、独自に生きた教材を開発し現場重視の質の高い講義を全国各地の公害防止の研修会等で展開し、環境保全担当者の育成に大きく貢献した。また、創意工夫された講義スタイルは他の模範として今後とも全国規模で波及していくことが期待される。</p>
<p>トーホー加工株式会社 とーほーかこうかぶしがいしゃ</p> <p>代表取締役会長兼社長 川田 善朗</p>	<p>グラビア印刷の作業工程で多量に使用する有機溶剤について、新たなVOC回収・処理装置の開発導入と回収VOCの再資源化の促進を図り、業界で課題であったVOC削減に大きく貢献した。さらにインキ・機械・フィルムメーカーなどの関連業界も含めた横断的な普及啓発に尽力し、国のVOC削減目標達成にも大きな役割を果たした。</p>
<p>パナソニックロジスティクス株式会社 ぱなそにつくろじすていくすかぶしがいしゃ</p> <p>取締役社長 松村 二郎</p>	<p>阪神地区の大阪港と神戸港の中間に位置し、「尼崎公害訴訟」の和解を受け特に自動車環境対策が求められている尼崎市において、物流拠点の集約化等による効率的な輸送体系の整備を行うことにより、トラック輸送等による大気汚染物質を大幅に削減し、地域の環境改善に大きく貢献した。さらに鉄道へのモーダルシフトの他、大型CNGトラックの開発・実用化に関わり、その導入拡大などの先進的取組も評価される。</p>
<p>前田 泰昭 まえだ やすあき</p> <p>公立大学法人大阪府立大学地域連携研究機構 特認教授</p>	<p>大阪府立大学に勤務し一貫して環境測定と環境改善についての研究に取り組み、多くの企業と協力してそれら研究結果の実装化に尽力した。特に二酸化窒素の化学発光測定法は米国環境保護庁の推奨測定法に採用されるなど、大気汚染物質、水質汚濁物質の測定とその環境改善等に多くの成果をあげ、また、産官学の取組としても大いに評価される。</p>